

令和2年8月24日（月）

令和2年度第二学期始業式講話

校長 内田

- あっという間の短い夏休みでしたが、有意義に過ごすことはできましたか。
- 終業式に「これまで以上に計画を大事にして」と伝えましたが、なかなか計画通りにいかないことも多いと思います。そこで今後のために一つのコツを伝えます。それは、「計画がうまくいかなかった時点で『見直す』ということ。」計画通りにいなくなってきたときに「もう無理」と投げ出すのは計画を立てることそのものを否定することになります。途中修正ができるようにするために計画はあると考えた方がいいかもしれません。計画があるからこそ現実とギャップもはっきりして、やるべきことが見えてくるということになるのです。計画をこまめに修正しながら、諦めることなく目標に向かっていくことが大切です。
- また、これも終業式に話しましたが、「当たり前」の有難みを感じさせられる状況です。今日元気にみんなで2学期のスタートを切れたという「当たり前」に感謝して、2学期も生活していきましょう。
- 一学期同様に、新型コロナ対策を意識した「新しい生活様式」は引き続き重要な取り組みです。毎日の健康観察や検温、手洗いうがいや消毒、3密回避の行動や配慮は、意識を高く持って、自分事として実践していきましょう。「自分一人くらいいいだろう」とか「このくらいは大丈夫だろう」というのは危険です。無理をすることではなく、できることを確実に継続していくこと、それこそ「習慣化」していくことが安全・安心の秘訣と言えます。よろしくお願いします。
- 2学期は本来ならば大きな行事が目白押しなところですが、それは叶いません。その代わりにできる範囲で工夫して、貴重な代替え行事の機会を生かしていきましょう。具体策は先生方から提案があり、生徒の皆さんにも一緒に考えていってもらうことになります。
- 3年生はいよいよ進路実現に向かって、突き進んで行くことになりますね。不安も大きいと思います。悩んでしまったり、自信を失ってしまったりすることもあるかもしれませんが、でも「大丈夫」です。家族や友だち、先生方、みんなが応援しています。遠慮なく、迷ったら「迷った」、困ったら「困った」と声に出してください。2学期はいろいろな人にたくさん相談してください。そして自分の目で希望する進路先を見て、聞いて、正しい情報をしっかりと入手してください。私も全力で応援する決意です。柏中全体で3年生全員の進路実現を応援します。
- 1, 2年生も目の前にあるできることに一生懸命取り組んでいってください。制約や制限は依然として多いですが、この2学期は大きく力を伸ばすチャンスがたくさんあるはずですよ。キーワードは「挑戦」小さなことでいいです。自分から新しいことにチャレンジしていってください。皆さんの成長をととても楽しみにしています。

【保護者の皆様へ】

今学期も子どもたちの健康と安全を守り、笑顔と成長を育む、協同パートナーとして力を合わせて取り組めたらと考えています。ご遠慮なくお声をかけていただき、連携をよろしくお願いいたします。